

【地域の防災訓練に関するアンケート調査結果】

- 1 調査の概要
- 2 調査結果
- 3 考察

1 調査の概要

①目的 南海トラフ地震の発生確率が高まる一方で、地域の防災活動に関わる人は高齢していること、また自治会への加入者が減少傾向にあることにより、地域防災を担う新しい人材の不足が懸念されている。

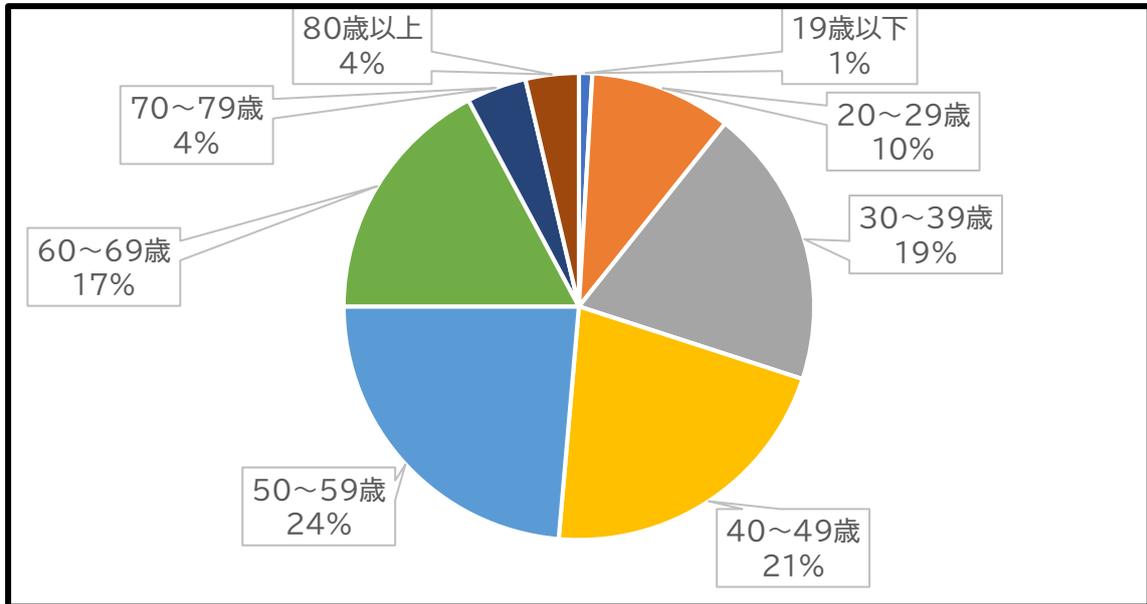
大規模災害が発生した際には、各地域における防災活動が被害の軽減に不可欠である。地域の防災活動に関する実情を知るためには、小学校で行われる防災訓練が最適の機会である。

そこで、より多くの地域住民に防災訓練に参加してもらうことを目的として、住民の防災訓練に関する認識等を把握し、そこから課題を発掘し、地域の防災活動の活発化に立てる。

- ②対象 市内在住または在学、勤務している方
- ③実施方法 市公式 LINE リサーチ機能による
- ④周知方法 市公式 LINE 及び市ホームページ
- ⑤実施期間 令和 7 年 8 月 29 日から 9 月 19 日
- ⑥回答数 656 件

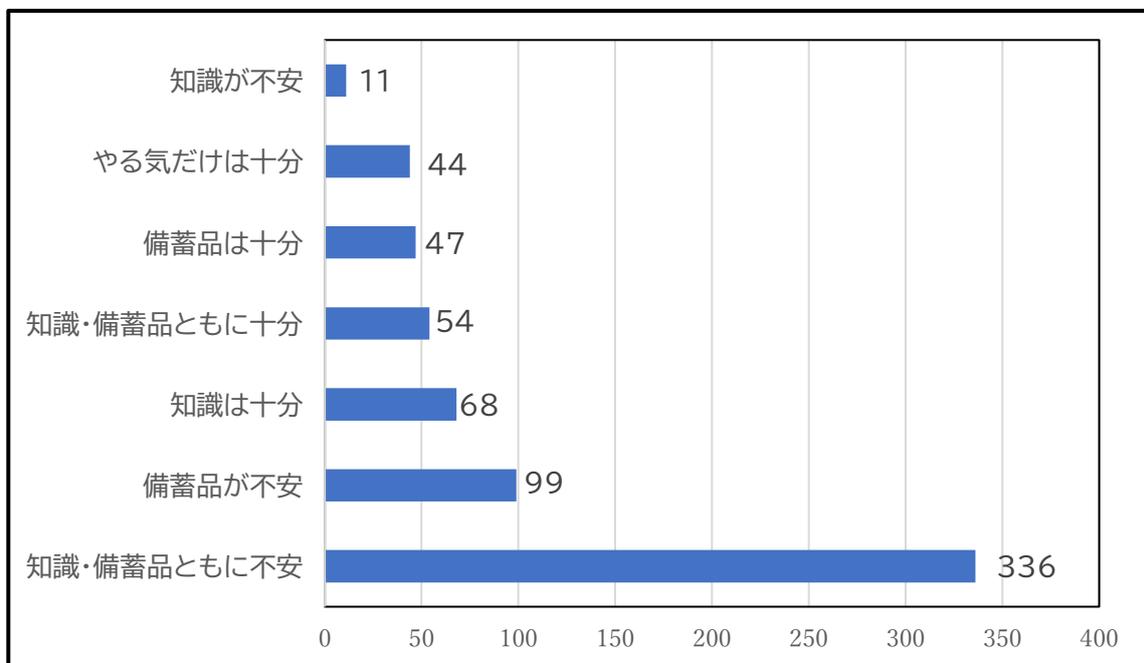
2 調査結果

①回答者の年齢

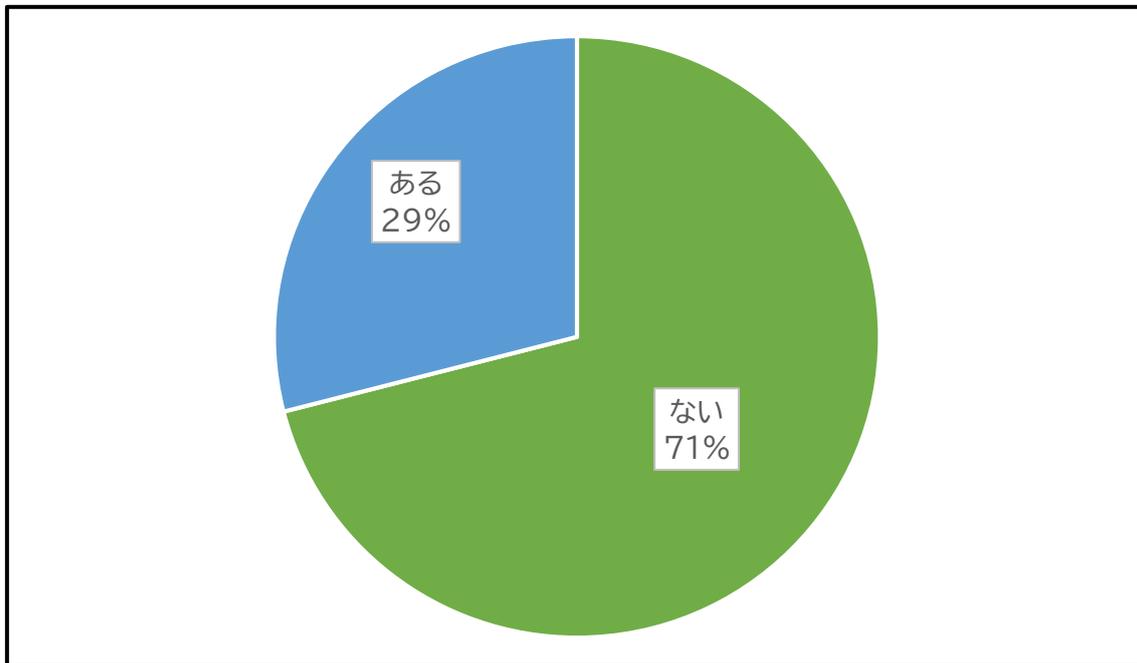


② あなたの災害に対する備えは十分だと思いますか？

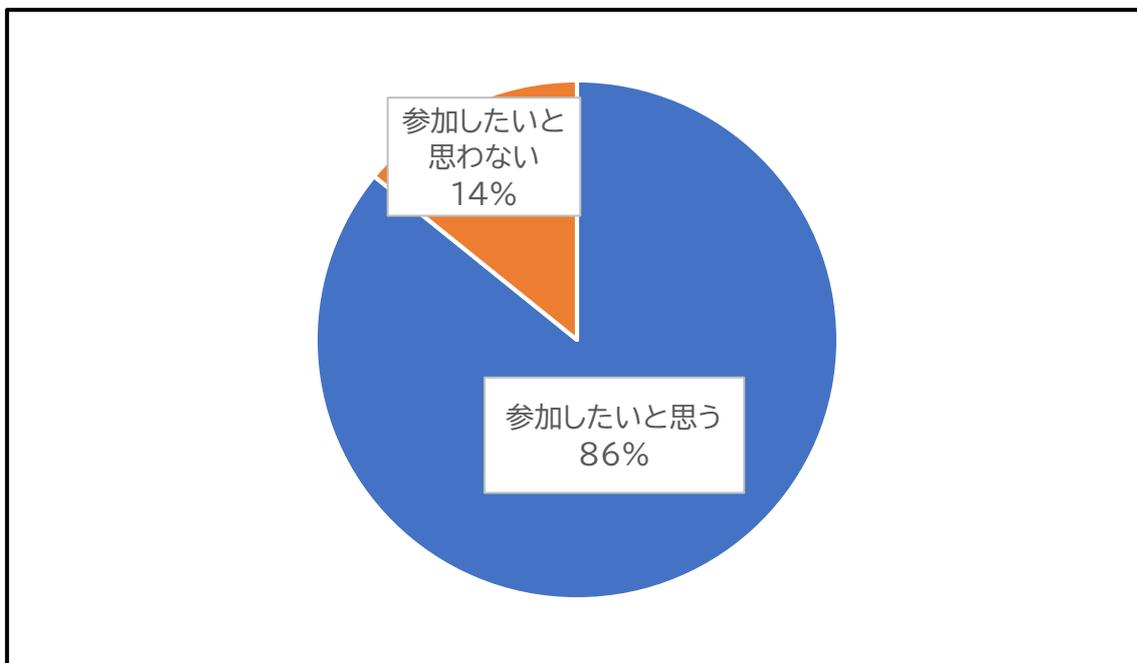
(単位:人)



③ 地域の防災訓練に参加したことがありますか？

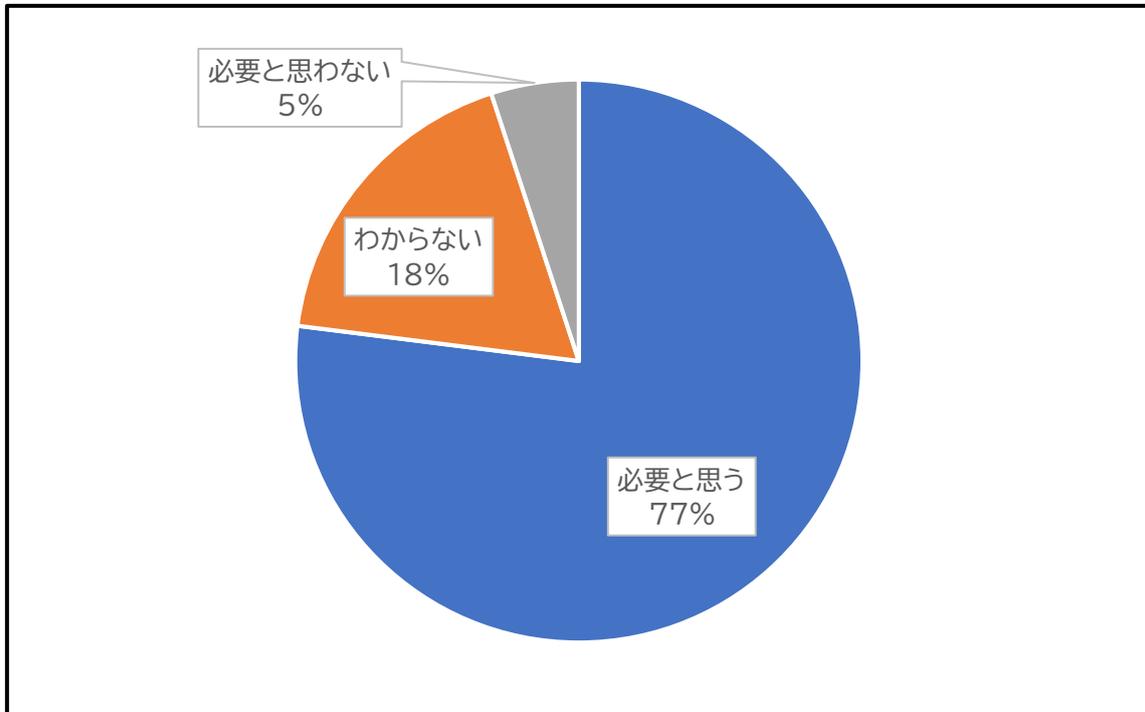


④ (③で「ある」と答えた方への質問)
今後も参加したいと思いますか？



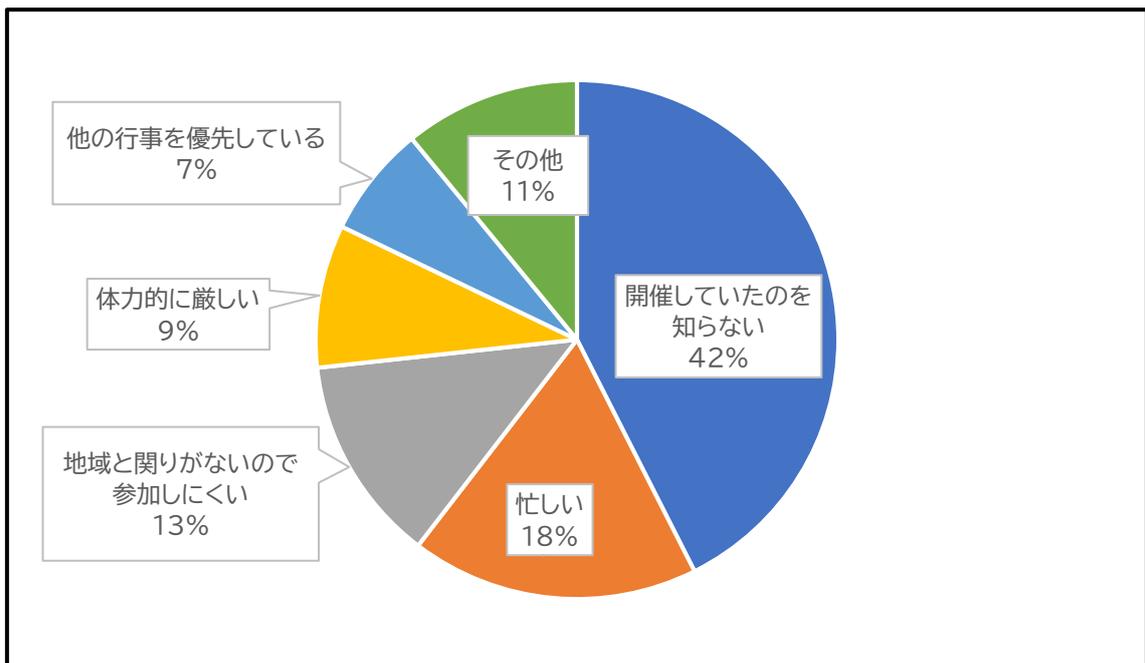
⑤ (③で「ない」と答えた方への質問)

防災訓練に参加することは、必要だと思いますか？



⑥ (⑤で「必要と思う」と回答された方への質問)

これまで不参加であった理由は何ですか？



⑦地域の防災訓練がどのようになれば、参加しますか？(自由回答)

※代表的な意見を集約しています。

- ・ 開催情報(日時・場所など)について広報し、開催されることを知らせてほしい。
- ・ 一人でも家族連れでも、誰でも参加しやすいもの(雰囲気・内容)になれば。
- ・ 忙しいので、時間が合えば参加できる。
- ・ 参加義務や強制参加にする。
- ・ 参加する特典があるといい。

3 考察

① 防災訓練に参加しない理由

- ・ これまで防災訓練に参加したことがない方の中で、参加することは必要だと考えている方が77%を占めている。これは、多くの人の意識と実際の行動に、差が生じている状態といえる。
- ・ 防災訓練に参加していなかった理由で最も多かったのが、「開催されていたのを知らない」という理由で、全体の42%であった。また、「忙しい」という理由と、これと同じような背景を持つ「他の行事を優先している」という理由を併せると、25%となる。

② 課題

- ・ 開催に関する周知方法は認知度を向上させるために、従来の方法に加えて、別の方法が必要である。
- ・ 多忙の中で、防災訓練と他の行事とのどちらを選択しようかと比較したときに、防災訓練を選択してもらうためには、今より「参加しやすい」または「参加したくなる」要素を取り入れることが必要である。